

#### コアシンポジウム 4

### 「消化管腫瘍学の新展開【咽頭・食道・胃の腫瘍性病変における内視鏡診断の最前線】」

主司会 引地 拓人（福島県立医科大学附属病院内視鏡診療部）

副司会 土肥 統（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）

内視鏡の進歩により、NBI・BLI・LCIに加え、TXIなどの新たな画像強調内視鏡の開発、さらには、超音波内視鏡、超拡大内視鏡、AIを用いた内視鏡診断などが実臨床で使用可能となっている。したがって、これら最新のモダリティを用いた内視鏡診断の工夫や新たな診断体系の構築が望まれる。本セッションでは、咽頭・食道・胃の腫瘍性病変における内視鏡診断について、最先端から preliminary な報告も含めて、幅広い応募を期待する。今後の内視鏡診断学について活発に議論したい。